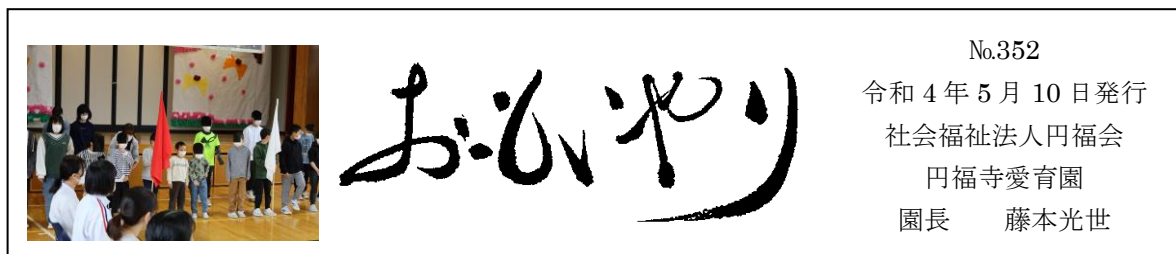


第2回施設見学会を行いました。多くの方々に見学してもらいました。



第2回愛育園施設見学会

園長 藤本光世

4月29日に、昨年に引き続き施設見学会を開催することが出来ました。今年の参加者は18名でした。午前10時から、たった2時間（正味1時間半）の見学・交流会でしたが、今年もとても充実した中身の濃い時間になりました。参加者の感想からもこのことが伺えます。きっと「来て良かった」と参加者の皆さまに感じていただけたと思います。

見学会の狙いは子どもたちを見てもらうことです。人は「見る」ことによって感じる（観じる）ことが出来ます。愛育園の子どもたちが素晴らしいこと、そして職員が素晴らしいことを感じ（観じ）取っていただけたのではないかと思います。それらは、参加者の感想を読んでください。

開かれた養育で子どもを「観る」、互いに「観る」ことは中舎制養育の要です。職員は「観る」ことによって子どもの状態を知り、互いに「観る」ことによって先輩職員から学び、よく話し合い、助け合うことが出来ます。そして、「観じる」力を持つことが職員の成長です。職員は小さな変化を見逃さず、「褒める」「聴く」「遊ぶ」「対話をする」などの関わりをします。これが愛育園の中舎制養育です。それと同じように、短い時間でしたが、参加者は愛育園の子どもたちと交流してよく「観て」下さいました。職員の子どもの関わりも「観て」下さいました。本当にありがとうございました。

それにしても愛育園の子どもたちは凄いです。動きがすごい。そして、分かっています。今日の見学会がどんな意味を持って、どれだけ大切なのかを。朝食後に、全員が体育館や管理棟玄関トイレ階段を掃除してくれました。隅々まで、そして雑巾がけ。動きが素早いです。そして、園長と職員の講話から箸ピーの交流会に移るための準備、机やいすの移動、小さな子どもたちも一緒に、全員で一気にやってくれました。

今年は紅白の大旗を先頭にして、あおぞらホームとまごころホームが並んで行進で入場です。その姿は堂々として立派でした。歓迎の言葉から歌の発表に涙が出そうになったと書いてくれた参加者がいました。子どもの姿に感動する心を持っておられることは、養育者としてとっても大切です。愛育園の先生方も良く泣きます。ある職員は大泣きします。それがすごいです。それで良いのです。感情をそのまま出せる愛育園。素晴らしいですよ。

子どもとの交流は、今年も箸ピー団体戦にしました。開始前に少し時間があつたので体育館へ行くと、司会者の声掛けで子どもが試技して参加者が取り巻いていました。雰囲気は和やかだったです。愛育園の子ども箸ピーは速いです。団体戦はあおぞらホームとまごころホームの対戦です。両チームは机を長い二列にして向き合いました。並び順では参加者を愛育園の子どもが挟みました。愛育園の子どもたちはみんなピーナッツの移動が速いのでびっくりされたでしょうね。子どもたちは張り切っていました。後半になるにつれて大いに盛り上がり、みんなで応援しました。団体戦の楽しさを味わっていただけたと思います。箸ピーを教えてくださいました、国際箸学会の小宮山栄会長さま、ありがとうございます。

愛育園のモットーはどんな行事にも全力を尽くす、最大の力を発揮する、です。そして、常に前回より良いものを創ろうと頑張ります。それが、今回の見学会でも表れました。先生方、そして子どもたちありがとう。

調理の先生方にもお礼を言いたいと思います。昨年に引き続き参加者の皆さまに、愛育園の手製のお弁当を作っていただきました。今年は五目ご飯です。ゆで卵の黄色、ミニトマトの赤、エンドウの緑と色合いも良いです。味付けも最高です。参加された皆さまどうでしたか。

庶務の先生方は、前日に公用車を隅々まで洗車してくださいました。毎週土曜日に子どもたちが洗車してくれているので綺麗ですが、お客さまをお載せするために更に磨いてくれたのです。ありがとうございます。

どの先生も、自主的に施設見学会のために働いてくださり、本当にありがたいです。今年も全職員の力を結集した施設見学会が出来ました。

いい組織とはどんな組織でしょうか。それは、構成する全員が組織のために、自分から考えて、たくさん働いてくれる、そんな組織ではないでしょうか。そんな構成員を持つ組織は強いです。職員が自分で考えて、いい行事にしよう自分から動いてくれる。そして全力で働いてくれる。そんな愛育園を私は誇りにしています。幸せです。



善光寺ウォーキング

コロナの前は、戸倉上山田温泉から善光寺まで約 30 キロを歩く催しがあり、愛育園の子どもたちや職員が参加していました。それは新任職員と子どもたちが交流するとてもいい機会になっていました。ところが三年続けて中止です。それなら愛育園独自でやろうと計画しました。

期日は 5 月 3 日の祝日です。コースは愛育園を出発して善光寺までの 21 キロ。途中のトイレ休憩を考えてコースを設定しました。大鋒寺様へも寄らせていただきます。よろしく願います。

参加者は小学校 1 年生から全員です。小さい子も行けるところまで行こうと思っています。せっかくの機会ですので、御開帳の善光寺のご本尊様に喜んでいただけるように、そしてロシアによるウクライナ侵略が早く終わるように願いを込めて「ウクライナに平和を」ののぼり旗を立て、ゴミ拾いをしながら歩くことにしました。その様子は、六月号で紹介します。私が一番先にリタイアしそうで心配です。頑張ります。

第 2 回施設見学会



主任指導員 富沢正樹

4 月 29 日に第 2 回施設見学会を行いました。コロナの影響もあってか参加して下さった学生さんは昨年よりやや少なめでしたが来ていただいた方に愛育園の事や子ども達の事を知っていただく為、真心を持って準備を進めました。

子ども達にも協力をお願いしたり、当日の内容を伝えると快く引き受けてくれ、箸ピー競技の交流を楽しみにする

様子が見られました。ちょっと変な言い方かも知れませんが、こういう見学会を嫌がないというのは、普段前向きな気持ちでいる事や自分に自信がついている事の現れだと思っています。つまり「生活が充実している証拠」そんな風に思います。「見学会をやるよ。」と言われた時の反応だけでも子ども達の素直な心が育っている事がわかり嬉しくなります。

また、私の方から子ども達に「学生さん達もきっと緊張して来園します。お互い緊張し過ぎない方が良い交流会になるので、その為に、一つ一つの行動を素早くする事と歌や掛け声は元気な声を出す事。その二つが出来れば、みんなが学生の皆さんを受け入れている気持ちが早く伝わるよ」と話しました。すると、一生懸命段取りを覚えたり、一言スピーチやエール交換をお願いした子が力いっぱい練習してくれました。ちょっと頑張り過ぎだったので、「普段のみんなの姿で充分」と声をかけ、段取りよりも自然体で臨めるように当日まで過ごさせました。本当に普段の様子で充分だし、学生の皆さんにもありのまま子ども達と触れ合っほしい気持ちがありました。

当日、和やかな雰囲気での交流会が始まり箸ピー競技では児童、学生さんとも大いに盛り上がり

大成功の交流会になったと思います。

学生の皆さんのアンケートに多くあった「もっと暗いイメージだったけど、実際はとても明るい子ども達と施設の雰囲気があった」という感想がとても嬉しく思いました。私は愛育園に勤めさせて頂いて 10 年余りになりますが、愛育園の存在や養育を多くの方に知ってもらい、理解者や支援者が増えていく事がとても大切な事だと年々感じています。特に今回の様に直に子ども達を見てもらえる機会は、園や子ども達の様子が正確に伝える事ができる機会なので大切に思っています。

今回の見学交流会によって、学生の皆さんに児童養護施設や愛育園自体に関心を持って頂けたら幸いです。

学生の皆さん、見学会へのご参加ありがとうございました。



施設見学会

まごころホーム 宮澤穂香

4 月 29 日に施設見学会がありました。今年も、多くの学生さんが、愛育園に来てくださりました。愛育園の養育、子どもたちの様子を実際に見てもらえるいい機会になったと思います。私は、現場で働く職員として、日々感じていることを話させていただきました。

その後、愛育園の子ども達との交流会になりました。学生のみなさんと、子ども達で箸ピーの団体戦を行いました。子どもたちはいつも通りの雰囲気、エールの交換を大きな声でやったり、あおぞらとまごころで戦っている時も、頑張れ頑張れ！と学生さんや、他の子をたくさん応援していました。

愛育園の子ども達と楽しいひと時を過ごせて良かったなと思いましたし、素晴らしい交流会が出来て良かったなと思います。学生さんには、もっと愛育園の子ども達の良さを知ってもらいたいので、またこのような場があったら良いなと思います。



施設見学会

あおぞらホーム 畔上裕吾

4 月 29 日に円福寺愛育園にて施設見学会が行われました。コロナ禍ということもあり、短縮された中ではありますが 18 名の学生さんが参加され、園の子どもたちとの交流も行いました。交

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

流会では、園では恒例行事の箸ピーをあおぞらとまごころに分かれ、さらに学生さんたちを交えてリレー方式で団体戦を行いました。豆を掴むのが早い子がいるとわーっと歓声があがったり、豆を落としたりすると励ましの声をかける姿があり、子どもたちや学生さんたちが一喜一憂しており、大いに盛り上がりました。昨年度に引き続き行われた施設見学会ですが、学生さんたちとの交流は子どもたちにとって良い経験となったのではないのでしょうか。また、今回の見学会を通して子どもたちの明るく元気な姿を見て、学生さんたちが児童養護施設に持つイメージを変えることができたのではないかなと思います。



施設見学会に参加した学生の感想

私は就職先として児童養護施設を考えています。今日見学に来るまで、いったいどのようなところだろう、普段はどんなことをしているのかな、とずっと気になっていました。また、自分の勝手なイメージですが、子どもたちは私たちを受け入れてくれないかも、話してくれなかったり、悲しいお顔をしているのかなと考えていました。ですが実際に来てみて、子どもたちが楽しそうにしていたり、ニコニコして一緒に話してくれたり、自分の想像していたものとはまったく違っていました。箸ピーも、となりになった子たちがたくさん教えてくれたり、みんなが応援してくれたり、みんなとっても優しいなと感動しました。この園の子たちはみんな伸び伸びとしていて、とても素敵なところだと思いました。今日は一日ありがとうございました。

(文化学園大学保育専門学校 1年)



今日は短い時間だったけど、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。子どもたちとどんなお話をしようか色々考えてしまっていたのですが、それがばかみたいと思うくらいたくさんお話ができて嬉しかったです。私が話をしたらちゃんときいてくれて、『おはし苦手なんだよ』と話をしたら、教えてくれてすごく嬉しかったです。歌のプレゼントには涙をこらえるの

に必死というくらい感動しました。今までの私は、保育園や幼稚園での就職しか考えられていな

(令和4年5月10日発行 月刊「円福」500号付録)

かったけど、児童養護施設で働きたいと今日の会で思いました。もっと視野を広げて考えるきっかけができました。参加してよかったです。また、インターンシップに来たいと思います。ありがとうございました。

(文化学園大学保育専門学校 1年)

児童養護施設の見学は初めてで、自分が思っていた雰囲気とは違い、とても明るく、元気な雰囲気が伝わってきました。中舎制だからこそできる、子供たちの養育、愛着形成についても学ぶことができました。また、子どもたちと箸ピーができてうれしかったです。箸の使い方には割と自信はあったのですが、子どもたちの箸ピーには圧倒されました。子どもたちが互いに技術を高め合っている様子が伝わってきました。応援においても、皆が『頑張れー!』と何度も何度も声をかけてくれて、子どもたちの団結力の強さを感じられました。短い時間ではありましたが、本日はありがとうございました。今日体験したこと、学んだことを、今後活かせるよう頑張りたいと思います。

(長野大学 3年)

本日はお忙しい中、見学会を開催していただきありがとうございました。将来、児童福祉の仕事に携わりたくて、また児童養護施設はどのような施設か実際の自分の目で確かめたくて参加させて頂きました。児童との交流では、想像より、子どもたちが明るく、施設の雰囲気を感ずることができました。その中で、職員の方々子どもに対して、注意や応援などの促しを見て、職員の方々は常に子どもたちのことを見守っていると感じました。少子化や情報化社会の中で遊びの仲間の減少、人間関係の希薄化する一方で円福寺愛育園さんの集団での生活は子どもたちが健やかに精神も成熟していくと感じました。個人的にとってもいいと思いました。本日はありがとうございました。

(日本福祉大学 4年)

児童養護施設、特に中舎制施設の良さを知ることができ、貴重な時間となりました。子ども達をよく『見る』こと、その上で愛着に答えていくことの大切さを学ぶことができました。実際に子ども達と交流させていただき、とても楽しい時間を過ごせました。異年齢の子たちが一緒にイベントに参加し、盛り上がっている場面が印象に残りました。歌や応援など、みんなで全力でやっている所を見て感動しました。職員さんを含め、すごく温かい雰囲気で、日々の活動も見てみたいと思いました。本日はありがとうございました。

(新潟医療福祉大学 4年)

高校に入学して

主任保育士 石崎早織

3月の高校受験が無事終わり、まごころホームからは1名の児童が高校に入学しました。受験を迎える日まで合格を目指し毎日一生懸命勉強に取り組む姿はとても立派でした。合格発表は私も一緒に見に行きましたが、受験番号を見つけた時は嬉しさと安心した気持ちで2人で喜び合いました。高校生活の3年間は今まで以上にあっという間に過ぎていきます。Sさんも高校生活について目標を掲げ、自分の進路実現に向けて今から頑張っています。Sさんも高校生活の目標を書いてくれたので載せたいと思います。

「高校に入学して」



長かったようで短かった受験生活が終わり4月から高校生活が始まりました。私の高校生活での抱負は2つあります。一つ目は勉強です。私は理科がとても苦手です。ですが、私は将来看護師になりたいので、理科を少しでも克服したいです。そのためには毎日予習、復習することを習慣にし、テストで高得点を取れるようにしたいです。また予習、復習はすべての教科でもやりたいです。二つ目は人前で話をしたり、行動したりできるようになることです。私は人前に出て何かをすることが得意ではありません。しかしこれからの愛育園や学校の生活では人前に出て何かをすることが増えてくると思っています。なので、これからの生活で人前で話したり行動したりできる機会があれば積極的にやっていきたいです。中学校生活があっという間だったように高校生活もあっという間に過ぎていってしまうと思うので、少しずつ自分の将来に向けても考えていけたらいいなと思います。高校生活が充実したものになるように一日一日を大切にしながら生活していきたいです。

(高1Y・S)

Sさんには毎回高校に入学したら終わりではなく、ここからがスタートなんだ、とよく話をします。自分の努力次第で将来の夢を叶えることがいくらでもできると思います。これからたくさん進路に向けて話をしながら充実した高校生活を送れるようサポートしていきたいと思います！

中学に入学して

あおぞらホーム 石龍成己

今年中学には2名の子が入学しました。それぞれ決意を胸に、新しい環境で活躍することを期待しています。不安な部分も多いようですが、励まして自信に繋げていたからと思います。それぞれの頑張りたいことを掲載したいと思います。

小学校を卒業して、4月から中学校に入学しました。自分は中学に入って、授業が一番不安です。また、一番楽しみなのは部活です。中学の先輩たちがやっている姿を見て、やってみたいと思いました。自分は「サッカー」が得意なので、サッカーをやりたいです。中学校での生活では、新しい単元が多かったり、そうじや色々なところが小学校とちがうと思いました。慣れない中学校ですが、頑張りたいです。

(中1・K君)

僕が中学校に入って頑張りたいことは、部活動と中学校ではテストがあるので勉強を頑張りたいです。あと小学校と全く違う環境だから、新しい友達と仲良くできるよう頑張りたいです。

(中1・Y君)

愛育園の職員になって

まごころホーム 遠藤あゆな

愛育園の説明会に参加し、園児たちが歌う「スマイル」に感動し、魅了されてから1年が経とうとしています。

採用通知を頂いた後も、毎月のおもいやりからはじまり、インターンや運動会、愛育園祭見学などたくさんの愛育園に触れる機会を頂いたことで、4月よりスムーズに愛育園の職員になることができました。食堂に貼ってある誕生日表に自分の名前が書かれていたのを見て、愛育園の一員になれたんだという実感が沸き、とても嬉しかったです。

変則勤務をはじめ、人間関係であったり、身を置く全ての環境がこの4月から変化したため、慣れない環境の中での業務となりますが、そんな中でも支えになっているのは園での食事です。とても美味しく、毎日の楽しみになっています。園児たちや職員方と美味しい食事を共有することで、少しずつですが仲が深まっていっているような気がしています。

この1年間では、たくさん園児たちと遊んで、悩んで、勉強して、1日1日を大切に信頼関係を築いていけるように過ごしていくことが目標です。現状、当たり前ですが、まだまだ子どもたちとの関わりには課題や不安も多く、葛藤の日々を送っています。それでも、「おはよう」と挨拶を交わしたり、園児たちが嬉しそうに学校の話をしてくれたり、何気ない毎日の関わり合いの中で温かい気持ちになります。今日も頑張ろう、明日も頑張ろうという力が出ます。そんな私の元気の源でもある園児たちのためにも、分かった気にならずに、少しでも気になったことがあれば頼もしい先輩職員方に相談し、日々振り返りをしながら成長していきたいです。よろしくお願ひします。

愛育園の職員になって

まごころホーム 倉石朱莉

4月から愛育園の職員となりました、倉石朱莉と申します。愛育園の職員となって、早一か月が経ちました。園での一日の流れや、それに伴う業務を覚えることに必死になっていた一か月でした。まだまだ分からないことばかりで、失敗することやうまくいかないことも多く、悩みの尽きない日々です。ですが、先輩職員の皆さんに、わからないことや不安なことを相談していく中で、様々な気づきがありました。これからはその気づきを大切に、愛育園の職員として子どもたちと共に成長していきたいです。

今後の私の目標は、子どもたちとの会話や遊びを通して、子どもたちとより良い関係を作っていくことです。自分から積極的に子どもたちに話しかけること、あいさつなどの声掛けをすること、自分以外の職員がどのように子どもたちと接しているのかを研究することで、より良い関係を作っていきたいと思っています。

まだまだ未熟ではありますが、自分のペースで精一杯がんばっていきたくと思っています。よろしく願いいたします。

愛育園の職員になって

まごころホーム 中村彩乃

インターンシップを経験して、職員と園児たちの仲の良さ、家族のような温かさを感じ、愛育園に就職することを決意しました。

就職をするにあたり、様々な不安や緊張がありました。園のみなさんが温かく迎えて下さり、改めて園児たちの為に頑張る業務に励んでいこうと決意しました。分からないことだらけで、また、児童との関わり方の難しさや、様々な工夫の重要性と大変さを毎日感じながらですが、先輩職員の方々に色々な事を教えて頂きながら日々の業務に励んでいます。少しずつではありますが、園児たちとの仲が深くなってきているのではないかとと思っています。

この一年間の目標としましては、自分自身の体調管理をきちんと行いながら、園児たちと一緒にたくさん遊んだり、色々な話をして、仲を深めて信頼関係を築いていきたいと思っています。私自身未熟者であるため、日々の不安や葛藤、課題などがありますが、園児たちが学校の様子をたくさん話してくれたり、一緒に遊んだりする中で、愛育園の温かさを感じて、これからは頑張ろうという気持ちになります。園児たちの為にも、頼りになる先輩職員の方々のような指導員になれるよう、気になることがあったら相談して、教えて頂いたことをきちんと吸収して成長できるように精進していきますのでよろしくお願いいたします。

愛育園の職員になって

まごころホーム 牧聖加

日帰りのインターンシップと泊まりのインターンシップの2回を経験し、子どもたちと職員の方々の温かさに惹かれ、4月から職員になりました。子どもたちと関わる中で伝えることの難しさや、自分の力の至らなさに反省ばかりの日々です。しかし、その中でも子どもたちが楽しそうに学校の話聞かせてくれたり、学習でわからないことを聞いてくれたり、新しい授業への不安を話してくれたりする姿を見て、些細なことですが4月の初めより会話も増え、少しずつですが前に進めているのかなと感じています。

まだまだ未熟な点は多く、先輩職員の方々に頼りながらではありますが、毎日の生活に加え、これからたくさん行事をここで体験していく中で少しずつ信頼感を築いていけるよう、頑張りたいと思います。

愛育園の職員になって

あおぞらホーム 藤原京平

今年度より円福寺愛育園の職員となりました藤原京平と申します。入社して早1ヶ月が過ぎました。初めは分からないことも多く、戸惑いだらけの日々でしたが、先輩方のご指導のおかげで、少しずつですが業務も覚えて、微力ながらも自分でできることが増えてきました。子どもたちとも日々の生活の中で、一緒に出かけたり、遊んだりすることで少しずつ関係性を作っていくことができるように日々奮闘中です。まだまだ未熟な私ですが、少しでも諸先輩方のような指導員になれるように、今後も愛育園で働けることの誇りと職員としての自覚を持ち、日々精進して参りたいと思います。よろしく願い致します。

あおぞらホームだより

あおぞらホーム 金井雄大

4月に入り、あおぞらホームの子では3人の子が新たに小中学校に入学しました。それぞれが新しい友達、新しい環境で不安やドキドキがあったと思います。入学式には新品の制服を着ていく姿が、まだぶかぶかなものが3年後ピッタリになっているのか楽しみに思えました。入学してから早くも1ヶ月が経とうとしています。毎日元気に登校し、中学生の方は部活動見学も始まり、楽しみにしていることが多く、小学生の方は学校で泣いてきたりすることもあります。毎日しっかり行っています。その子たち以外の子も進級して、最高学年になる子や受験を控えている子など、それぞれ頑張ることがありますがサポートして行けたらと思います。5月にはゴールデンウィークもあり、子どもたちが楽しめる休みになればと思います。

まごころホームだより

まごころホーム 竹内早季

今年度は、まごころホームで新任の先生を4名迎え、ホーム職員7名でスタートしました。新しい体制で子どもたちも職員も慣れないこともあるかと思いますが、協力しながら過ごしていきたいです。また、今年度で小学校や高校に入学した児童が1人ずついます。新小学1年生のA君は、新しいランドセルをニコニコしながら背負い、「今日は学校で勉強したよ」と楽しそうに教えてくれています。新高校1年生のSさんも、お弁当当番が始まり、自分で卵焼きを作ったり、おかずを弁当箱に詰めたりして頑張ってくれています。その他にも、クラス替えがあったり、担任の先生が変わったりして環境が変わった子どもたちがほとんどなので、たくさん会話をして、困ったことがあればしっかり相談していきたいと思います。

調理室だより

調理員 大下はる江

4月は子ども達にとっていろいろな意味でのスタートの時です。食堂の壁面も31日の夕食後に全て貼り替えられ、毎年4月1日の朝は新しくなったお誕生日の壁面を楽しみに食堂に入ってくる。

私は一斉に壁面を見上げて自分の名前を見つけて喜んでいる姿を見られる4月1日の朝が好きです。

今年の壁面は皆が大好きなお菓子シリーズです。

－ 4月のお誕生日特別メニュー －

- 2日 オムライス・カリカリポテト・コールスローサラダ・チーズケーキ
 - 3日 ドリア・鶏の唐揚げ・ポテトチップスサラダ・ヨーグルトケーキ
 - 9日 お赤飯・串カツ・なばなのおひたし・コーンバター・杏仁豆腐
 - 19日 クリーム明太パスタ・エビチリ・チョレギサラダ・アップルパイ
- ※写真を見て下さい。
- 23日 御飯・手羽先・春雨サラダ・スペシャルゼリー

4月からお誕生日をお祝いする時にロウソクを吹き消すことが加わり盛り上がっています。

